



増加する留学生とオーナーのWIN=WIN関係を

■「グローバル30」という流れ

文部科学省事業の「大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業」を指し、大学の国際化と国際的に活躍できる高度な人材の養成を目的に、2020年を目処に30万人の留学生の受入れを目指す「留学生30万人計画」を2008年7月に策定しました。グローバル30に採択された13大学に、京都では京都大学・同志社大学・立命館大学があり、既に肌で感じられているオーナーも多いかと思いますが、留学生増加は今後も加速していくものと考えます。

しかし、留学生を受け入れるにあたり、「①保証人がいない(家賃滞納が心配)」「②生活習慣の違い(騒音など)」という声があります。

①については、大学により自校学生の保証制度が準備されています。②についても所属大学担当者との連携により改善した例は多々ございます。

■新サービス導入しました！

ただ、大学の保証制度を利用できない留学生はどうすればよいのか？

弊社は右記外国人専門の保証会社と業務提携致しました。これによりそのような留学生でも家賃保証ならびに英語・韓国語・中国語等による言語サービス(入居中の注意事項連絡など)を受ける事ができるようになりました。

マンション・アパート・テナント



学生ハウジング

サービス費用は借入人負担です。
但し、**家賃滞納等の報告は滞納発生より10日以内**です。
それを過ぎると免責となる点は注意が必要です。
満室経営の一助となればと考えます。

お問合せ先 TEL: 0800-100-3215 担当: 高橋大輔

USAGI通信はメールでの送信も可能です！！

学生ハウジングホームページ → の入力フォームにて
ご相談内容のボックスに「USAGI通信希望」とご入力の上、送信ください。

グローバルトラストネットワークス、大阪支店を開設

都豊島区は、12月4日に関西における外国人の賃貸入居支援をすべく大阪支店を開設する。外国人専門の賃貸住宅保証サービス「TRUST NET21」の普及活動を展開していく。対象エリアは、大阪、京都、兵庫の2府1県。「多くの企業から出店して欲しい」というご要望を受けていた中、今年大阪で開催した賃貸住宅フェアにて非常に興味を抱いていたという企業が多く、自信を持って進出させていただきます。(後藤裕幸社長)。なお、大阪支店の住所は、大阪府大阪市北区梅田1-11-4大阪駅前第4ビル2100号。



グローバルトラストネットワークス(東京都豊島区)後藤裕幸社長(35)

グローバルトラストネットワークス(東京)